

第12編 都市整備部

公園緑地課

1 公園計画及び現況

(1) 都市公園

(単位：m、ha、カ所)

区分	標準		都市公園用地		計画決定		供用開始	
	誘致距離	面積	数	面積	数	面積	数	面積
街区公園	250	0.25	260	47.49	161	40.52	206	41.06
近隣公園	500	2.0	21	35.64	16	28.10	15	25.61
地区公園	1,000	4.0	5	28.63	5	28.80	5	27.20
総合公園	—	10.0～50.0	4	676.00	4	676.00	4	156.00
運動公園	—	15.0～75.0	1	104.40	1	104.40	1	66.55
特殊公園	—	—	1	0.63	1	0.63	1	0.63
都市緑地	—	—	43	386.70	6	116.70	22	83.13
計	—	—	335	1279.49	194	995.15	254	400.18

(2) 阿寒・音別地区の公園 (単位：カ所、ha)

地区	供用	
	数	面積
阿寒	12	11.76
音別	2	0.15
計	14	11.91

2 公園 (街区公園除く)

(単位:ha)

名称	種別	計画決定		供用	
		年月日	面積	年月日(当初)	面積(現在)
大楽毛1号公園	近隣	昭63.11.10	1.3	昭36.10.1	1.3
大楽毛2号公園	〃	昭63.11.10	3.1	昭36.10.1	3.1
鳥取1号公園	〃	昭63.11.10	1.7	昭57.3.12	1.7
鳥取7号公園	〃	昭63.11.10	2.0	平10.2.18	2.0
大楽毛6号公園	〃	昭63.11.10	2.9	平15.3.3	2.9
貝塚公園	〃	昭63.11.10	1.4	平6.3.7	1.4
星が浦中央公園	〃	昭63.11.10	2.2	昭48.11.12	2.2
茅野公園	〃	昭63.11.10	1.6	平6.3.7	1.6
桜ヶ岡中央公園	〃	昭63.11.10	1.1	昭60.2.15	1.1
愛国西3号公園	〃	昭63.11.10	1.5	平6.10.8	1.5
文苑南公園	〃	平15.2.13	1.0	平19.8.2	1.0
芦野1号公園	〃	昭63.11.10	1.3	昭63.2.15	1.3
文苑中央公園	〃	平15.2.13	2.0	平30.2.26	1.6
幸町公園	〃	平5.6.15	1.0	昭38.11.20	1.0
武佐若草公園	〃	平3.12.6	1.9	平6.10.8	1.9
昭和東公園	〃	平14.3.4	2.1	—	—
鶴ヶ岱公園	地区	平3.4.26	6.1	昭26.5.1	6.1
白樺台中央公園	〃	昭63.11.10	6.5	昭43.10.1	4.9
はんのき公園	〃	昭63.11.10	5.8	昭59.1.14	5.8
昭和中央公園	〃	平11.12.10	3.2	平15.11.28	3.2
緑ヶ岡公園	〃	平21.2.27	7.2	平23.9.20	7.2
春採公園	総合	昭48.8.18	68.6	昭31.10.15	18.1
柳町公園	〃	平10.10.23	25.1	昭39.8.9	25.1
鳥取10号公園	総合	昭48.8.18	11.9	昭62.3.25	11.9

山 花 公 園	〃	平19. 2. 16	570. 4	昭50. 10. 1	100. 9
釧路大規模運動公園	運動	昭55. 9. 20	104. 4	昭59. 1. 14	66. 6
米 町 公 園	特殊	昭63. 3. 3	0. 6	昭25. 5. 1	0. 6

※鶴ヶ岱公園及び米町公園については、都市公園法の施行（昭和31年）以前より、公園として開設されていた。

3 春採公園

春採公園は面積68. 6haで、このうち春採湖が約36. 1haを占めている。市街地のなかに自然の湖を有するユニークな公園であり、ヒブナが生息する湖として国の天然記念物に指定（昭和12年）され市民に最も親しまれている公園である。

施設整備は、昭和44年から昭和56年まで国庫補助事業により行なわれた。その後、春採湖の水質保全がさげばれ、昭和63年12月に公園整備と水質浄化対策に関する春採湖審議会の答申が出されたことを受けて、平成2年度よりトンボの池、ハシドイの森、湖岸周遊園路、野鳥観察施設などの整備を進め、平成8年度に完成した。平成18年には、湖畔一帯の史跡や遺跡、また自然林を始め地域固有の自然などが地域の歴史の所産として認められ、「日本の歴史公園100選」に選ばれた。

一周4. 7kmの周遊園路はジョギング、散策、自然観賞など幅広く利用されている。

4 柳町公園

新釧路川と釧路川を結ぶ計画で掘削された大排水溝（通称：運河）跡に整備された幅約83m、長さ約2. 4kmの帯状の公園で面積は25. 1haある。公園の西側には、市民文化会館があり、また、公園内にテニスコート、スケートリンクなどが配置され、市民の憩いの場はもとよりスポーツの場として親しまれている。

当公園は、幹線街路により5ブロック（A～E）に分かれており、ブロックごとに特色を生かした広場・修景施設・園路・管理施設などを計画し、昭和56年に整備着手、57年から国庫補助事業等によって園路、植栽、休養施設、外周柵、パークゴルフ場（27ホール）、噴水池広場、管理事務所などの整備を行い、平成16年度に完成した。

5 鳥取10号公園（くしろ記念公園）

鳥取10号公園は、市街地西部地区に位置する面積11. 9haの総合公園で、昭和59年から国庫補助事業として整備を進め、昭和61年12月に昭和天皇御在位六十年記念健康運動公園に指定され、平成8年に総事業費17億円で整備を完了した。

公園施設は、コミュニティ体育館、多目的広場、大型築山、パークゴルフ場、ゲートボール場などの運動施設や噴水広場、沈床式野外ステージなどが配置されている。

特にコミュニティ体育館は、冬期間にスポーツ等が楽しめる多目的利用を目的とした克寒体育館として、平成元年7月18日オープンした。

6 山花公園

山花公園は面積570. 4haの特殊（動物園）公園として、昭和48年2月に都市計画決定を受けている。

用地については405. 7haが取得済みであり、施設整備については、昭和47年～50年で動物園を建設し、昭和50年～61年で池広場、幹線園路などを整備した。

また、国のオートリゾートネットワーク構想の一環として、平成4年度からオートキャンプ場の整備を進め、コテージ、カーサイト、炊事棟、トイレ、センターハウスなどを整備して平成10年度に仮オープンを行った後、フリーテントサイトなどの整備を進め、平成13年度に完全オープンした。

7 釧路大規模運動公園

近年の自由時間の増大と多様化するスポーツレクリエーション活動に対応できる、東北海道の拠点となるスポーツ施設を備えた運動公園の整備を目的に、面積約104. 4haで計画された。昭和54年度に基本計画を策定した後、55年度に用地買収と実施設計を行い、56年度から施設の整備をすすめ、平成15年度までに61. 8haが整備された。

平成17年度から湿原の風アリーナ釧路建設事業に着手し、平成20年9月に完成した。

平成22年度には、自然ふれあい広場（2.7ha）が完成し、運動公園全体としての整備面積は66.6haとなった。

第1期事業	昭和55年度～昭和62年度	硬式野球場、軟式野球場、陸上競技場、サッカー場、広場、駐車場など
第2期事業	昭和63年度～平成7年度	テニスコート、ゲートボール場、花壇広場、子供の広場、池広場、芝生広場、モニュメントなど
第3期事業	平成8年度～平成22年度	子供の広場、ソフトボール場、水辺広場、芝生広場、幹線園路、植栽、総合体育館（湿原の風アリーナ鉚路）、アプローチ園路、自然ふれあい広場（木道）、駐車場など

8 新鉚路川緑地

新鉚路川緑地は、昭和48年度から国の都市河川環境整備事業と併行して、昭和58年度までに運動施設を主体として整備を行った。昭和59年度から右岸側（昭和側）の散策路、広場の整備、植栽を行い、平成3年度から左岸側（愛国・文苑側）の親水広場、園路、駐車場、イベント広場、サッカー・ラグビーコート2面の整備を行い、平成12年に右岸側のパークゴルフ場（72ホール）が完成した。（うち36ホールは平成10年8月から供用開始）

9 武佐の森緑地

武佐の森緑地は、市の東部に位置し縄文時代中期の竪穴住居跡が点在するほか、段丘面の林地や斜面下の湧水からなる湿地など変化に富んだ自然環境を有しており、市街地に隣接した貴重な樹林地として、平成7年に緑地として面積5.6haの都市計画決定を行った。平成8年度から基本構想、基本設計を行い、平成10年度に約5.3haの用地取得を行った。

整備については、自然植生や遺跡を保存しつつ身近な自然観察や探鳥会などの場として、散策路、休憩施設などの整備を図り平成12年度に完成した。

10 村田公園

鉚路町トリトウシに所在し、J R 鉚路駅より約13km、車で20分の近郊に位置する。面積は105.7haで、昭和54年に保健保安林（防霧保安林兼種）に指定され、森林レクリエーション、スポーツ、自然探索等を目的とした生活環境保全林整備事業で昭和54年より3カ年計画で整備された。

中央広場を中心として、園内に2.7kmの遊歩道が作られ、四季おりおりの自然を身近に感じながら保健休養できる場として利用されている。

11 鉚路川リバーサイド緑地

都心部を流れる鉚路川の両岸に、漁業と市民が共存する個性的で潤いのある親水性豊かな都市空間を創出するために整備を行った。整備区間は、幣舞橋から鉚路町との境界域まで。

平成12年度に幣舞橋から久寿里橋間（リバーサイドパーク）のシンボル広場である「ぬさまい広場」の整備に着手し、平成20年度にこの区間の整備を完了した。平成24年度は、久寿里橋からJ R 橋間の右岸プロムナードとあさひ広場の整備を行い、整備予定区間の事業完了を見た。

「ぬさまい広場」にはモニュメントのほか花卉・樹木が植栽されており、川沿いにベンチも多く設置されている。市民のみならず、観光客などが散策を楽しむ憩いの場となっている。

12 緑化推進

鉚路市をうるおいのある緑豊かな都市とするためには、計画的かつ総合的な緑化を積極的に推進する必要がある。このため、鉚路市公園緑化協会や「緑いっぱい市民運動」世話人会などとの連携を一層強化し、次に掲げるような緑化政策を実施している。

- (1) 鉚路市緑の愛護賞の表彰
- (2) 街のみどりパネル展
- (3) 市民植樹祭（音別地区にて開催）
- (4) 育樹事業（鉚路地区にて開催）

住 宅 課

1 令和元年度住宅建設計画

(1) 住宅建設の基本方針

釧路市まちづくり基本構想ならびに釧路市住生活基本計画に基づき、誰もが住み続けられる安全・安心な住環境の実現に向けて建替等の事業を実施する。

(2) 事業の概要 (公営住宅建設事業)

団地名	種別	構造	棟数	戸数	新継	建設予定	備考
鳥取	公住	中層耐火構造5階建	1	40	新規	令和元年度	令和元～2年度 建替事業 A棟
まりも	特公賃	中層耐火構造4階建	1	16	新規	令和元年度	令和元～2年度 新規事業 A棟

2 市営住宅管理戸数

(単位:戸)

区分	地区	木造 平屋	簡易耐火		準耐火 平屋	耐火 2階	中層 耐火	高層 耐火	合計
			平屋	2階					
公営住宅	釧路	-	383	231	-	-	3,339	440	4,393
	阿寒	60	114	86	-	44	218	-	522
	音別	32	16	142	24	16	25	-	255
	小計	92	513	459	24	60	3,582	440	5,170
改良住宅	釧路	-	-	-	-	8	776	428	1,212
	阿寒	-	-	30	-	-	-	-	30
	音別	-	-	-	-	-	-	-	0
	小計	-	-	30	-	8	776	428	1,242
合計	釧路	-	383	231	-	8	4,115	868	5,605
	阿寒	60	114	116	-	44	218	-	552
	音別	32	16	142	24	16	25	-	255
	小計	92	513	489	24	68	4,358	868	6,412

※中層耐火 公営住宅 釧路地区に寡婦住宅5戸を含む

3 特定公共賃貸住宅

音別地区 準耐火平屋 2棟6戸

4 市営住宅の公募

6月、11月の年2回実施

※参考:平成30年度申込件数 627件

5 年度別建設竣工戸数

(単位:戸)

区分	2017年度	2018年度	2019年度(見込)
公営住宅	50	55	0
改良住宅	0	0	0
道営住宅	0	0	0
合計	50	55	0

建築課

1 建築工事取扱件数（平成30年4月～平成31年3月）

区分	件数	請負金額(千円)	工 事 名
総合政策部	3	22,108	(仮称)松浦地区複合公共施設実施設計業務委託 他
産業振興部	3	38,005	釧路市公設地方卸売市場仲卸売場等照明器具更新工事 他
都市整備部	36	1,138,212	文苑中央公園便所主体工事 他
水産港湾空港部	2	261,295	中央埠頭3号上屋解体工事 他
市民環境部	2	21,017	昇雲台斎場暖房用温水発生機整備工事 他
福祉部	1	7,052	釧路市障害者教養文化体育施設屋外暖房機更新工事
釧路公立大学	6	142,722	釧路公立大学学内トイレ洋式化・衛生器具更新工事 他
教育委員会	5	36,115	阿寒湖温泉地区義務教育学校地質調査業務委託 他
高等看護学院	4	972,076	釧路市立高等看護学院建築主体改築工事 他
消防本部	2	66,614	(仮称)西消防署・第9分団庁舎基本及び実施設計業務委託 他
選挙管理委員会	3	23,080	統一地方選挙ポスター掲示場設置工事(その1) 他
阿寒町 行政センター	3	12,233	阿寒湖畔スキー場加圧ポンプインバーター更新工事 他
合計	70	2,740,529	

建築指導課

1 建築審査会及び公聴会開催状況

区 分	28年度		29年度		30年度	
	開催回数	取扱件数	開催回数	取扱件数	開催回数	取扱件数
建築審査会	0	0	1	1	1	1
公 聴 会	0	0	0	0	0	0

2 建築基準法に基づく確認申請件数等

(1) 昭和43年5月1日 特定行政庁設置

(2) 工事別受理件数 (単位:件)

区 分	28年度	29年度	30年度
新 築	540	551	551
増 築	70	55	45
改 築	1	0	0
用途変更	7	5	9
移転修繕等	1	0	0
そ の 他	3	3	2
計	622	614	607

(3) 確認取扱件数 (単位:件)

区 分	28年度	29年度	30年度
確 認 件 数	302	339	276

(4) 許可申請取扱件数 (単位:件)

区 分	28年度	29年度	30年度
許可等申請受付件数	2	3	6
許 可 等 件 数	2	3	6
不許可等件数 (取下げを含む)	0	0	0

3 違反建築物件数 (単位:件)

区 分	28年度	29年度	30年度
法第9条による命令をした建築件数	0	0	0
行政指導をした建築物件数	5	10	11
計	5	10	11

4 道路指定申請取扱件数 (法第42条第1項第5号道路) (単位:件)

区 分	28年度	29年度	30年度
申請取扱件数	0	1	0
指 定 件 数	0	1	0

5 無料耐震診断・既存住宅耐震改修費補助金交付制度実施件数 (単位:件)

区 分	28年度	29年度	30年度
無料耐震診断	10	3	6
耐震改修費補助	0	0	0

6 釧路市放送電波受信障害防止条例に基づく事前審査件数 (単位:件)

区 分	28年度	29年度	30年度
申 請 件 数	8	17	12
確 認 件 数	8	17	12

7 定期報告業務件数

区 分	28年度	29年度	30年度
建 築 物	168件	216件	153件
建 築 設 備	308件	341件	352件
昇 降 機 等	642台	661台	699台

8 建設リサイクル法の届出取扱件数 (単位:件)

区 分	28年度	29年度	30年度
届出(第10条第1項)	320	296	295
届出(第10条第2項)	0	0	0
通知(第11条)	133	156	137
計	453	452	432

9 アスベスト改修事業費補助金交付件数 (単位:件)

区 分	28年度	29年度	30年度
アスベスト分析調査費補助	0	1	0
アスベスト改修工事費補助	0	0	0

10 長期優良住宅申請取扱件数 (単位:件)

区 分	28年度	29年度	30年度
認定件数	47	48	46

11 住宅エコリフォーム補助金交付件数 (単位:件)

区 分	28年度	29年度	30年度
住宅エコリフォーム補助	11	14	14

12 不良空家等除却補助金交付件数 (単位:件)

区 分	29年度	30年度
不良空家等除却補助	8	10

道路河川課・道路維持事業所

1 市内道路現況

(平成30年度末現在)

	実延長	舗装道		未舗装道	
		延長	比率	延長	比率
市道現況	1,265,873m	1,030,891m	81.4%	234,982m	18.6%

2 市道橋梁現況

永久橋	
橋数	延長
173カ所	5,812m

3 市道街路照明灯設置状況

区分	28年度	29年度	30年度
新設灯数(灯)	12	31	0
廃止灯数(灯)	35	31	1
設置総数	9,044	9,044	9,043

4 道路整備

(1) 恒久舗装

区分	28年度	29年度	30年度
舗装	鳥取北9号2外6路線 L=752m	星が浦北1線1外4路線 L=454m	鳥取北4号外3路線 L=1,054m

(2) 排水整備

区分	28年度	29年度	30年度
排水	鶴野地区 L=128m	鶴野地区外 L=80m	中鶴野地区 L=30m

5 道路補修

(1) 補修用土木車両の保有状況

モーターグレーダー 6台(釧4 阿1 音1) ダンプトラック 7台(釧5 阿1 音1)
 タイヤショベル 4台(釧3 音1) パトロール車 7台(釧5 阿1 音1)

(2) 未舗装道補修

ア 砕石散布 1,608m³

イ 防塵処理

区分	28年度	29年度	30年度
市道整備事業 (3種分)	昭和北5線外4路線 L=1,894m	水産団地4号外3路線 L=1,488m	おたのしけ東8線外2路線 L=490m
市単独事業	防塵水溶液 L=2,287m	防塵水溶液 L=2,505m	防塵水溶液 L=2,665m

ウ 簡易舗装

区 分	28年度	29年度	30年度
市道整備事業 (2種分)	昭和北5線 L = 421m	昭和北5線 L = 422m	なし

(3) 舗装補修

ア 舗装補修

区 分	28年度	29年度	30年度
市道整備事業 (恒久2種 再生分)	さくら台1号2外50路線 L = 3,268m	貝塚南5線4外46路線 L = 2,650m	白樺台5線4外23路線 L = 1,491m
市単独事業	市内緊急補修	市内緊急補修	市内緊急補修

イ グリーティングロード

区 分	28年度	29年度	30年度
市道整備事業	鉄北西15号2外1路線 L = 80m	鳥取北3線1 L = 48m	鳥取北3線1 L = 69m

6 除雪体制

(1) 除雪車両の保有状況

直営分 4台(釧4 阿0 音0) 民間借上分 273台 総 数 277台

(2) 歩道除雪作業

民間委託で延長543kmの除雪を行う。

(3) 車道除雪作業

降雪時の主要幹線道、バス路線及び生活道路の早期除雪を目指して、18年度より除雪機械の更新及び、民間借上車両を充実(除雪マルチプラウ)させその対策にあたった。

平成30年度実績	幹線道路除雪延長	343.20km	市道総延長	1,265.79km
	生活道路	784.76km	除雪延長	1,127.96km
	計	1,127.96km	除雪率	89.1%

7 私道整備補助金交付制度(昭和57年度創設)

(1) 内 容 私道の整備工事

(2) 対 象 町内会等

(3) 補助金額等 整備工事費の80%以内、1団体につき年1回150万円を限度

(単位:件、千円)

区 分	28年度	29年度	30年度
件 数	3	2	2
補助金額	741	1,161	2,295

8 河川整備

春採川(春採湖を含む)では、河川事業・下水道事業その他の関連事業が一体となって水環境の改善を進める「清流ルネッサンス21」水環境改善緊急行動計画が推進された。

引き続き春採湖の浄化対策、北海道事業により河口部の河川改修を進めている。

9 低地帯浸水対策(星が浦川)

鶴野、鶴野東地区は、湿原に隣接した低地帯であり、大雨による浸水被害が広範囲に発生していることから早急な対策が必要となっている。

平成29年度に地権者協議を重ね河川改修に必要な用地を取得し、平成30年度より本格的な河川改修工事に着手し、事業を進めていく。

整備概要

区 分	28年度	29年度	30年度
星が浦川	地権者協議 実施設計	地権者協議 用地取得 (A=48,961㎡) 物件補償 (立木取得)	地権者協議 河川改修工事

10 長沼浄化対策

長沼については、平成23年11月に悪臭や水質汚濁に関する要望書が提出され、浄化に向けた検討を進めるために、関係5課による「長沼浄化対策検討協議会」を設立し、平成29年に引き続き平成30年も長沼の主な流入水源の水質調査を実施した。

整備概要

区 分	28年度	29年度	30年度
長沼浄化対策	関係機関協議	流入水源水質調査	関係機関協議 流入水源水質調査

11 広域交通網整備の要望活動

(1) 日程等

- 7月17日～19日 北海道横断自動車道（阿寒～釧路西間）の整備について
国会議員、財務省、国土交通省、北海道開発局、北海道へ要望
- 7月24日～25日 釧根トライアングル整備構想の整備について
国会議員、財務省、国土交通省、北海道開発局、北海道議会、北海道へ要望
- 11月14日 北海道横断自動車道（阿寒～釧路西間）及び道東縦貫道路の整備について
国会議員、財務省、国土交通省へ要望